

## 甲状腺クリーゼ：多施設前向きレジストリー研究について

### 1. 研究の対象

当院にて新規に甲状腺クリーゼと診断された患者様

### 2. 研究目的・方法

「甲状腺クリーゼ診療ガイドライン 2017」の有用性を検証するとともに、甲状腺クリーゼの予後に影響する要因を解明することを目的としています。

具体的には、診断されてから6か月間の患者様の病気に関する診療情報（カルテに記載されている検査結果など）を収集し、調査させていただきます。

研究については、愛媛大学大学院医学系研究科疫学・予防医学講座のホームページ (<https://www.m.ehime-u.ac.jp/school/publichealth/project.php>) でも公開しています。

### 3. 研究に用いる情報の種類

カルテなどから以下の情報を収集します。

性別・年齢・発症時期・合併症・既往歴・身体所見・血液検査データ  
画像検査データ・治療状況 等

### 4. 外部への試料・情報の提供

調査は、あなたの主治医が、カルテに記載されている検査結果などを愛媛大学大学院医学系研究科内に設置したデータ集積管理システムである REDCap に、適切な管理のもとオンラインでデータを送信します。

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

### 5. 研究組織

#### 【研究代表者】

愛媛大学大学院医学系研究科疫学・予防医学講座 教授 三宅吉博  
〒791-0295 愛媛県東温市志津川 454

### 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者： 上中 理香子 （代謝内分泌内科 ・ 部長）  
国家公務員共済組合連合会 大手前病院  
住所：〒540-0008 大阪市中央区大手前 1-5-34  
TEL：06-6941-0484（代表）